



令和6年9月24日
三好特別支援学校
保健室 増刊号

学校保健委員会が行われました！

先日、9月5日（木）に第2回学校保健委員会が行われました。

本校の学校医、学校歯科医、学校薬剤師の先生方とPTA会長、副会長の皆様に参加していただき、協議が行われました。内容について、報告させていただきます。

◆議事報告および協議内容

・学校保健計画・学校安全計画について

学校安全計画の「シェイクアウト訓練」については、南海トラフ地震に備えて、自分の身を守る訓練を年4回行っています。



・定期健康診断の結果について

健康診断の結果から受診が必要な児童生徒へ受診勧告を行っています。

子どもたちが健康に成長していくためにも、まだ、受診していない場合は、早めに受診してください。



・学校管理下の事故について

今年度4月から7月までの病院受診が必要な大きな事故は4件でした。

引き続き全職員で児童生徒が安全に安心して学校生活を送ることができるよう、体力づくりや体の動かし方、運動の仕方について指導を行うとともに、安全な環境づくりに努めていきます。



◆学校医、学校歯科医、学校薬剤師の先生方への質問

PTA役員の方及び職員から学校医の先生方へ質問をしていただきました。

Q. 今年の4月頃から、髪の毛を抜く行為が続いています。やる時間や誰も見えない所で髪の毛を抜き、抜いた毛根部の炎症部分を触ってかさぶたを剥がします。髪の毛を抜く行為をやめさせることはできますか。

治療方法として、心理状態を分析する箱庭療法や、帽子をかぶったり、手袋をしたりして適切な行動を身に付ける行動療法があります。また、セルフモニタリングで抜いた毛の本数を記録し、本数が少なくなったらシールなどのご褒美をあげ、正しい行動につなげる方法や薬物療法もあります。もし何かお困りのことがあれば、児童精神科に相談してください。

【精神科医：加藤先生】

Q. 目を打撲したときや腫れたとき、目を冷やしすぎない方がよいと聞いたことがあるが、正しい対処方法を教えてください。

まずは打撲した部分近辺を冷たいタオルなどで冷やします。内出血を抑制するのが目的です。冷却スプレー、氷は使用しないでください。冷やす時間のめどは5～10分位で押さえ過ぎに注意しましょう。けがをした時間や場所、けがの原因となった物などを記録して眼科受診を行ってください。【眼科医：石黒先生】

Q. 毎日耳掃除をすると良くないと言われるが、正しい頻度を教えてください。また、どのような道具を使って耳掃除をするのがよいでしょうか。

耳あかの役割は、耳を守るため、感染症を防ぐためにあります。耳あかは、自然に排出されるので、耳掃除をやる必要はありません。ただ、気になるようであれば、月に1回程度を目安に行ってください。耳掃除をするときは、綿棒や耳かきどちらでもよいので、耳を傷つけないように使ってください。【耳鼻科医：宮本先生】

Q. 歯を上手にみがけない子でも口の中を清潔に保つための口腔ケアを教えてください。

歯ブラシで口の中のかすを除去しないと、清潔に保つことは難しいです。まずは、喉ではなく、口の中にくちゆくちゅうがいができるようになるとよいです。うがいができるのであれば、デンタルリンスを使うこともできます（2～3時間は口の中の細菌を不活性化させる働きがあります）。歯みがきの練習として、椅子に座り鏡を前にして、歯ブラシを口の中に入れられるようにしてください。歯みがき粉なしで、歯ブラシを口に入れて動かすことで、汚れが絡み取られます。また年齢に関係なく、上手にみがけない子は、膝の上で仕上げみがきをしてあげてください。定期的に歯科受診することをお勧めします。

【歯科医：成田先生】

Q. 薬を飲み忘れたとき、朝と昼の薬を合わせて飲んでもいいか。また、子どもが誤って大人の薬を飲んでしまったときの対処方法を教えてください。

1回で服用する量は守ってください。副作用などのリスクがあることがあるため、合わせて飲まないでください。飲み忘れたことを気づいた時点で1回の服用する量を飲み、時間を空けて飲んでも大丈夫です。

誤って大人の薬を飲んでしまった場合は、どんな薬をいつ、どのくらいの量を飲んでしまったか確認し、薬剤師に相談してください。糖尿病や血圧の薬は、特に気をつけてください。【学校薬剤師：大澤先生】

◆本校の保健教育について

- ・職員研修…AED・緊急対応訓練
- ・第1回学校保健委員会の報告…「てんかん」と「食物アレルギー」の対応について、熱中症予防と応急手当（本校に設置してある担架の使い方）

以上、簡単に第2回学校保健委員会の報告をさせていただきました。詳しく知りたい方は、保健室までお問い合わせください。